



# 議会だより

第147号(通巻第239号)  
平成23(2011)年2月15日  
発行 島本町議会  
編集 議会だより編集委員会  
TEL (075)962-6315  
FAX (075)962-6322



二十歳の門出(島本町成人祭)  
上段:第一中学校区  
下段:第二中学校区

### 紙面の案内

- 2面 第5回臨時会、人事の動き、議会の諸報告、議決結果一覧表、議会改革特別委員会
- 3面 一般質問
- 4面 一般質問、編集後記

## 12月定例会

平成22年第6回定例会は、12月14日から12月16日までの3日間の会期で開きました。始めに14日から15日にかけて14人の議員が一般質問を行ったあと、教育委員会委員の任命同意等4件の人事案件について、全員賛成で同意しました。

最終日の16日に、大阪広域水道企業団を組織する市町村数の増加及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議についてを可決し、平成22年度一般会計補正予算(第5号)ほか2件の補正予算を可決した後、意見書1件を可決し閉会しました。

## 中学校のエアコン設置予算を可決

一般会計補正予算(第5号)

議会は、平成22年度一般会計補正予算(第5号)を全員賛成で可決しました。

### 主な歳出の増

- ・特別職報酬等審議会委員報酬 15万8千円
- ・公共施設整備積立基金 2813万5千円
- ・ふるさと島本応援寄附金分基金積立 33万1千円
- ・町規格葬儀補助金 75万円
- ・障害者自立支援扶助費 3726万1千円
- ・障害児保育事業補助 280万円
- ・保育所臨時職員賃金 2567万1千円
- ・保育所給食材料 219万7千円
- ・生活保護扶助費 3095万2千円
- ・乳幼児医療費助成 695万5千円
- ・乳児家庭全戸訪問事業 34万2千円

- ・日本脳炎ワクチン接種 993万4千円
- ・町立中学校空調設置 7660万円
- ・公債費繰上償還 4170万6千円

### 主な討論(全て賛成)

中学校エアコン設置は、国の補助金が時限的であり、今年度中に契約を交わす必要があることから、繰越明許費の措置についても適正であると判断する。

業務委託の減額補正が提案されているが、現下の経済状況の中で、契約金額の大半が人件費を占める委託業務において、制限価格がない入札のあり方は一考の必要がある。

中学校のエアコン設置は工期が夏休み期間で、使用開始が2学期からであるのは残念だ。もう少し検討を要する。

小学校にエアコン設置の方向の答弁があったが、児童の健康面と保護者の意向も考え、協議を深めながら進めることを要望する。

こんにちは赤ちゃん事業を1月から3カ月間実施し、その後も継続することは評価をする。

公債費に関して、大阪府貸付金の繰上償還に4170万6千円計上し、効果額約160万円の試算は、来年度からの財政状況の弾力性を保つのに寄与すると評価をする。

生活保護費など扶助費の増大等に対応する中で、財政調整

### 意見書

議会は次の意見書を可決しました。

#### 第6号意見書(要約)

「治安維持法犠牲者への謝罪と国家賠償を求める意見書」

1925年に制定された治安維持法により、政党、労働組合、農民組合、宗教団体を初め、平和主義者、知識人、文化人まで、数十万人の人々が逮捕され、基本的人権を求める運動と思想が弾圧された。

しかし、日本が敗戦に当たり、ポツダム宣言を受諾したことにより、治安維持法は廃止され、この法律によつて有罪判決を受けた人は無罪となった。

したがって、国においては、治安維持法犠牲者国家賠償法(仮称)を制定し、犠牲者に一日も早く謝罪と賠償を行うよう要望する。

基金に2800万円が戻せたことは、評価をする。

年度末に多くの債務負担行為による入札案件があるが、マンネリズムに陥ることなく創意工夫をし、安く良質な業者を選定するよう要望する。

小・中学校の学校警備の校務業務が府の補助金カットという状況のなか、町が現状の校務業務を存続させる意思を表明されたことに賛成する。

財政を勘案し、退職手当債1億10万円及び消防施設整備事業債3330万円等の発行を取りやめたことを評価する。

# 11月臨時会

平成22年第5回臨時会は、11月26日の1日の会期で開きました。開催の主な理由は、人事院勧告に準じた期末勤勉手当の減額と給与条例の改正に伴う予算補正を行うためです。

## 一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正

平成22年人事院勧告に準じ改正を行うもので全員賛成で可決しました。

・給料  
中高年齢(40歳代以上)が受ける給料月額に限定して給料表の引き下げ改定を行う。4月遡及はなし。

・期末及び勤勉手当  
期末勤勉手当を0.2月引き下げ年3・95カ月とする。

## 町議会議員の議員報酬に関する条例の一部改正

町議会議員の議員報酬に関する条例の一部改正については、3つの議案が提出されました。

町長提案により、人事院勧告に基づき、期末手当を0.2月引き下げる条例改正。  
賛成全員で可決しました。

議員提案により、期末手当の職務段階別役職加算の15%を廃止する条例改正。  
賛成少数で否決しました。

### 主な討論

反対  
期末手当の加算項目が削除されると一般職、特別職の職員、他市町村へ計り知れない影響がある。慎重かつ周到な調査検討が必要であり現状では理解できない。  
賛成  
報酬月額が33万円であり、一時金算定時に15%の加算があるのは、住民にはわかりにくい。

議員提案により、平成23年4月から任期満了まで暫定的

## 減額措置として議員報酬を5%削減する条例改正

賛成多数で可決しました。  
この改正で報酬月額が次のようになります。

|     |          |
|-----|----------|
| 議長  | 37万5250円 |
| 副議長 | 33万2500円 |
| 議員  | 31万3500円 |

### 主な討論

反対  
各年代・世代から選挙に出馬できるような、一定の報酬は必要である。報酬の引き下げよりも議員定数の削減で、住民の負担軽減の努力をさせていただきたい。議員報酬について議会改革特別委員会の調査研究の議論がスタートした時期で、特別委員会をないがしろにした行為であり、提出時期及び提案された行為に対し認められない。  
賛成  
財政が大変な状況で、議会として住民と一緒にがんばる意思表示をする必要がある。住民と協働して、無駄を省き元気な島本をつくるためには、議会としてこつこつ取り組みが必要である。厳しい財政状況の中、議員自身身を切ることは大切である。

## 平成22年第5回島本町議会臨時会議決結果一覧表

| 件名  | 議決結果                       |
|---|----------------------------|
| 一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について<br>特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について<br>島本町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について | 可決(全員)<br>可決(全員)<br>可決(全員) |
| 平成22年度島本町一般会計補正予算(第4号)  | 可決(全員)                     |
| 平成22年度島本町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)  | 可決(全員)                     |
| 平成22年度島本町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)   | 可決(全員)                     |
| 平成22年度島本町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)  | 可決(全員)                     |
| 平成22年度島本町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)   | 可決(全員)                     |
| 平成22年度島本町水道事業会計補正予算(第4号)  | 可決(全員)                     |
| 島本町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について  | 可決(多数)                     |
| 島本町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について(議会運営委員会)   | 可決(多数)                     |
| 閉会中の継続調査の申し出について(議会運営委員会)   | 申し出のとおりに決する                |

## 人事の動き

議会は次の人事案件について同意しました。(敬称略)

- 教育委員会委員の任命  
森川 正啓(再任)
- 固定資産評価審査委員会委員の選任  
森山 慎基(再任)
- 大字山崎財産区管理委員の選任  
中村忠四郎 木咲 弘  
北畑 建三 中島 順雄  
生野 輝正 西田 幸夫  
横山 豊
- 大字高浜財産区管理委員の選任  
津田 芳和

## 議会の諸報告

例月出納検査結果報告  
平成22年度9月・10月分

- 民生消防常任委員会の所管事務調査研修報告
- 「堺市立百舌鳥こども園(認定こども園)」について  
大阪府堺市
- 建設水道常任委員会の所管事務調査研修報告
- 「森林整備について(放置森林の対策)、有害鳥獣被害対策について」高知県香美市
- 「水道事業の施設管理、運営の効率化について(遠隔監視システムの導入)」高知県安芸市

## 平成22年第6回島本町議会定例会議決結果一覧表

| 件名   | 議決結果                       |
|--|----------------------------|
| 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて<br>固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて   | 同意(全員)<br>同意(全員)           |
| 大字山崎財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて<br>大字高浜財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて<br>大阪広域水道企業団を組織する市町村数の増加及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議について | 同意(全員)<br>同意(全員)<br>可決(多数) |
| 平成22年度島本町一般会計補正予算(第5号)   | 可決(全員)                     |
| 平成22年度島本町公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)  | 可決(全員)                     |
| 平成22年度島本町水道事業会計補正予算(第5号)   | 可決(全員)                     |
| 治安維持法犠牲者への謝罪と国家賠償を求めめる意見書  | 可決(全員)                     |
| 閉会中の継続調査の申し出について(議会運営委員会)  | 申し出のとおりに決する                |

## 議会改革特別委員会の進捗状況について

議会改革特別委員会では現在部会による調査検討を行っています。

### 第一部会

現在は、主に通年議会について検討しており、概ね合意に至りました。導入に際しては試行を行うことや、先進地の調査研修を行う旨を確認しています。

### 第二部会

現在は、住民アンケートの実施について検討を行っていますが、委員の意見が多様であり一旦保留としました。議会報告会の実施についても検討を行い、手法や回数について協議しています。

### 通年議会とは

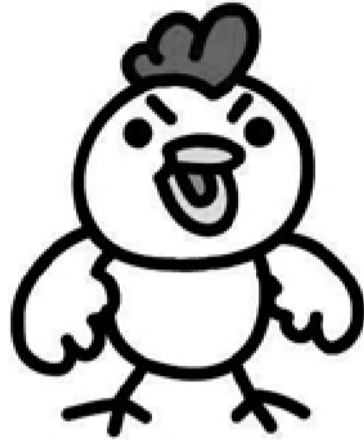
議会を開催するために議員を招集する権限は、町長のみが持つており、議会が主体的に開催することはできません。通年議会では議会の会期を一年間にすることにより、閉会中の期間をなくし、議長が必要に応じて議会を主体的に開催することができます。

### 議会報告会とは

議会の構成員として議員が地域に出向き、直接、住民に対して議会の審議内容等を報告し、町政に関する情報を提供するものです。併せて、住民から議会に対する意見や提言などをいただきます。

# いっぱん しゅももん

14人の議員が一般質問を行いました。  
紙面の都合上、要約してお伝えいたします。



## JR島本駅周辺の 環境改善を求める

**問** コインロッカーを設置してはどうか。駅開業以来ホームからの転落事故は発生しているが、ホーム転落防止の可動柵の設置について、JR西日本や国、大阪府にも要望すべきだ。

**答** コインロッカーは便利だが、場所、経費が必要。機会があればJRに意見として伝えたい。駅ホームからの転落事故は発生していない。転落防止柵の設置については、駅開業前からJR西日本と協議を行った経緯がある。一定の効果が見込めるが島本駅の位置する東海道線においては、同一ホームに停止する車両のドア位置が異なり、利用者がホーム安全柵と車両に挟まれる危険性、柵の設置によるホーム幅員の減少など、利用者の円滑な旅客流動の阻害が懸念される等課題があり、技術開発などの状況を見極めながら検討していきたいとの回答を得ている。安全柵導入が増加傾向にあることは認識機会等があればJRと協議をしていきたい。

その他の質問項目  
住宅リフォーム助成制度で地元業者を元気に

## ごみ処理広域化勉強会の 進捗などを示せ

**問** ごみ処理の広域化によって、億単位の費用負担軽減につながる。地球温暖化防止にとつても欠かせない。高槻市との勉強会の取り組みを示せ。

**答** ごみ処理広域化勉強会は現在存在していない。ごみ処理広域化をしても島本町の負担軽減につながらない場合があるとの9月議会での答弁があるが、どういふことを想定しているのか。

**答** 具体的な調査・検討を行っていないので、負担内容はお答えできる状況ではない。

**問** 環境対策、公共事業費の縮減のためにも、広域でやれと言つのは、国・府の方針ではないのか。

**答** 都道府県に対しては、広域化計画を策定する旨の通知がある。

**問** 連続炉でないので、高槻市の2倍以上の費用がかかっている。都道府県は、市町村と調整のうえ、広域化計画を作成するとともに、市町村を指導すること」と国の通知にある。同時に、新設の交付金案件は、人口5万人以上などとしている。

**答** 財政的にも軽減が図れるのは事実である。早急な課題である。積極的に取り組んでいきたい。

## 町立体育館の トレーニングルームについて

**問** 夏は特にトレーニングルーム内の室温も高いため、汗がトレーニングマシン内部に入り、さびが発生し、故障の原因にもなったと聞いているが、今後、快適に利用していただくと同時に機器の故障を防ぐためにも、空調設備の設置等の改善が必要と考えるが如何か。

**答** トレーニングルーム内の適温は、5度から35度とされており、夏場は35度を超えている状況であり、快適な環境でトレーニングすることに利用者の方々のトレーニング効果の向上を考えると、空調機設備等の設置についても、今後利用者の声を大切に財政状況を踏まえ慎重に対応をする。

**問** 利用者のニーズを把握し、新しいトレーニングマシンを限られたスペースの中で導入していく必要があると考えているが如何か。見解を伺う。

**答** 希望にかなう施設整備をしながら運営をしなければ、利用者の方々の健康保持に支障をきたす事になるので、新しい機器を導入することは無理であるが、他市の状況を踏まえ、整備も順次、着々と進めていく必要があると認識している。

## 子宮頸がん検診、 ワクチン公費助成

**問** 今回、子宮頸がん予防法案が参議院に提出された。法案は、女性の生命と健康を守る人道的内容であり、一刻も早い成立を望む。国会において2010年度補正予算が成立した。子宮頸がん・小児用肺炎球菌・ヒブのワクチン接種に対する公費助成に關しても、11年度の実施が盛り込まれている。進捗状況はどうか。

**答** 国の予算措置がなされたことからこれらのワクチンの公費負担については、今後、他自治体の状況も見ながら具体的な実施に向け、検討する。

**問** 能勢町が子宮頸がんワクチン接種を本人負担無料とした。京都府でも全面的に公費負担で無料同じように国から補正予算がおりてきながら、なぜ他の自治体とこれだけ島本町の対応は遅れるのか。何が原因だと考えるか。

**答** 来年度の実施に向けて進めてまいりたい。

その他の質問項目  
たばこの受動喫煙被害を防ごう 自転車事故防止の取り組みについて

## 救命救急センター運営補助の 増額を府に要望すべきです

**問** 大阪府は来年度以降の救命救急予算の削減を計画しており、実施された場合には、現在の運営が困難になることが当然予想される。島本町の救急患者発生時の対応に問題が生じることが起こらないとも限らない。

「受け入れを断らない救急」を目指す三島救命救急センターの、さらなる体制強化のために、大阪府に対して補助増額を町として要望すべきである。

**答** 三島救命救急センターは、高槻、島本町、茨木市、摂津市で構成される三島二次医療圏唯一の三次救急医療機関であり、重症または最重症患者の救命救急医療を、365日24時間の診療体制で運営している。救急医療の広域的性質に鑑み、他市とも連携しつつ、大阪府に対しては、これまでも行っているが、引き続き必要な予算措置を図るよう要望を行っていると考えている。

その他の質問項目  
阪急水無瀬駅新幹線高架下通路の早朝の照明を水無瀬川緑地公園の標示等の改善を求めます

## 高槻市との広域行政勉強会 の成果と中間報告について

**問** 9月議会にて勉強会は2月8日以降開催していないとの事であるが、その後開催は、その内容は、勉強会は開催していない。

**答** 具体的な中間報告はいつどの様な形で行うつもりか。

**答** できるだけ早い時期にお示し出来るよう精力的に協議を進めていく。

**問** 9月議会にて高槻市以外の自治体、とりわけ大阪府以外の自治体との広域行政実現は不可能ではないが手続きについて調査、研究を行うと答弁されたがその研究成果は。

**答** 現在高槻市との様々な広域に関する調査、検討を行っているところなのでご理解賜りたい。

その他の質問項目  
望まれる形で行政の説明責任を果たすべきである 空き家対策による税収アップ策を求める クラウドコンピューティングの導入によるIT関連経費の削減策を求める

## パブリックコメントの 取り扱い及び公表について

**問** 「そもそも尺代のような田舎に人が住んでいくと行政的に見れば効率が悪い。それなりの不便さやリスクを当該住民は甘受すべき」というような意見が出されているが、どのようにお考えか。

**答** 法のものとしての平等の理念を尊重し、各地域における人口の多寡にかかわらず、インフラ整備等、必要な施策を平等に講じていくべきと認識している。「不便やリスクを甘受すべき」というようなことはあり得ない。「ご意見によって、他の住民の方が気分を害される事は避けなければならない。」

**問** 公表することによって、本町におけるパブリックコメントの質を下げるような結果に繋がる可能性もあるのではないか。

**答** パブリックコメントの公表のあり方については、一定見直しをしてまいりたい。基本的な人権の尊重、本町の「人権擁護に関する基本条例」の精神に則り、適切に対応してまいりたい。

その他の質問項目  
道路の維持管理についてほか

